

### 中小企業の振興事業 市は取り組み拡充を

#### 八戸、条例付属機関

八戸市中小企業・小規模企業振興会議（会長・堤静子八戸学院大教授）は19日、市の振興施策の実施状況を踏まえた意見書を熊谷雄一市長に提出した。国が重点投資分野とする「人への投資」をはじめ、科学技術・

イノベーションやグリーン  
トランスフォーメーション



熊谷市長（左）に意見書を提出する堤会長（右）

（GX）などに市としても重きを置くよう要望した。

同市庁を訪れた堤会長は、コロナ禍でつながりが希薄になった創業者間の交流促進のほか、海外向けに加えて国内向けの販路拡大支援などの事業を要請。また、カーボンニュートラルに関する事業を新たに打ち出すべきとし、GXなどへの設備投資が実施しやすくなるような取り組みも進めるよう求めた。

熊谷市長は「頂いた意見で新年度予算に反映できる

ものはしていく」と述べた。堤会長は「意見書が振興の一助になればうれしい」とした。

同会議は昨年4月施行の市中小企業・小規模企業振興基本条例に基づき設置されている付属機関で、学識経験者や関係機関職員らで構成する。（白鳥遼）